

# 1 自己評価及び外部評価結果

## 【事業所概要(事業所記入)】

事業所番号	2070101684		
法人名	医療法人みすゞ会		
事業所名	グループホーム星のさと		
所在地	長野県長野市篠ノ井小松原2361		
自己評価作成日	令和5年9月8日	評価結果市町村受理日	令和5年10月24日

※事業所の基本情報は、公表センターページで閲覧してください。(↓このURLをクリック)

基本情報リンク先	<a href="https://www.kaijokensaku.mhlw.go.jp/20/index.php?action=kouhyou_detail_2018_022_kani=true&amp;JiyosyoCd=2070101684-006&amp;PrefCd=20&amp;VersionCd=022">https://www.kaijokensaku.mhlw.go.jp/20/index.php?action=kouhyou_detail_2018_022_kani=true&amp;JiyosyoCd=2070101684-006&amp;PrefCd=20&amp;VersionCd=022</a>
----------	---

## 【評価機関概要(評価機関記入)】

評価機関名	コスモプランニング株式会社		
所在地	長野市松岡1丁目35番5号		
訪問調査日	令和5年9月22日		

## 【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】

施設の周りは山々や田んぼやりんご畑に囲まれ、緑が多い自然豊かな環境に恵まれている。雨上がりに田んぼが広がっている彼方に太くて長い虹の架け橋が見られたり、音もなく走っている新幹線が望める。現在もコロナ禍で多くのことが制限されているが、敷地内を散歩して四季折々に咲いている草花を摘み取り居室やリビングに飾ったり、梅の実を収穫してジュースや梅酒を作ったり、野菜の苗を植えて育て、収穫した野菜でうす焼き等を作って食べたりと、できる範囲の中で楽しみを見つけている。館内が開放的な空間となっているので、キッチンでご利用者様と一緒に会話をしながら食事を作ったり、畳の部屋もあるので、普段はベッドで生活されているご利用者様も畳の上や炬燵で過ごしたりしている。老健が隣接されており、ご利用者様の体調急変時には素早く対応できているので、医療面でも安心である。「一人一人に一人一人の介護を」の理念を基に、一人一人の思いや願いに寄り添えるように工夫しながら、自尊心を大切に日々努力しています。

## 【外部評価で確認した事業所の優れている点、工夫点(評価機関記入)】

眼下に長野市街地を望み、周りを地域特産のリンゴ畑に囲まれたのどかな環境の中に、法人の施設群と共に当ホームがある。開設から21年目を迎え「一人一人に一人一人の介護を」という理念の下、利用者一人ひとりが持っている力を発揮しており、食事作り、洗濯物たたみ、ホーム内の掃除等、自らの役割として職員と共に楽しみながら、グループホーム本来の目的である共同生活を送っている。そうした中、新型コロナ禍が長引き、制約を受けながらの活動が続いているが、ホームとしてコロナを持ち込まないを言葉に職員は不要不急の外出は避け、マスク、消毒を徹底し、また、家族にコロナの疑いが生じた時は出勤前にPCR検査を受けマイナスなら出勤するなど、感染対策を万全に行い、現在まで利用者、職員の感染者ゼロという状況が続いている。家族の面会についても新型コロナ感染が蔓延中は各居室の掃き出し窓から面会を行い、5月8日の5類移行を受け、事前に連絡を頂き、短時間の対面での面会を再開した。現在、第9波の感染拡大期に入っていることから窓越し面会に戻している。そうした外出が難しい中、ホーム内の活動に力を入れ日々楽しく過ごしていただけるよう取り組んでいる。天気の良い日には自然豊かな敷地内を散歩して季節の草花を採り施設内に飾ったり、春には敷地内の梅の実より梅ジュース等を作り、イチジクや柿などの実を取って干し菓子作りなども楽しんでいる。ホームの家庭菜園では「トマト」「キュウリ」「ナス」「ニラ」「ノビル」等を栽培し、食材として役立てている。アットホームな雰囲気を大切に一つの家族として活動し、「職員が楽しくなければ利用者も楽しくない」を基本にコロナ禍が続く中ではあるが日々の活動に工夫を重ね、利用者にストレスが溜まることのないようきめ細やかな支援を行っている。

## V. サービスの成果に関する項目(アウトカム項目) ※項目No.1~55で日頃の取り組みを自己点検したうえで、成果について自己評価します

項目	取り組みの成果 ↓該当するものに○印	項目	取り組みの成果 ↓該当する項目に○印
56 職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる (参考項目:23,24,25)	○ 1. ほぼ全ての利用者の 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんど掴んでいない	63 職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができている (参考項目:9,10,19)	○ 1. ほぼ全ての家族と 2. 家族の2/3くらいと 3. 家族の1/3くらいと 4. ほとんどできていない
57 利用者と職員が、一緒にゆったりと過ごす場面がある (参考項目:18,38)	○ 1. 毎日ある 2. 数日に1回程度ある 3. たまにある 4. ほとんどない	64 通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている (参考項目:2,20)	○ 1. ほぼ毎日のように 2. 数日に1回程度 3. たまに 4. ほとんどない
58 利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている (参考項目:38)	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	65 運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりが拡がったり深まり、事業所の理解者や応援者が増えている (参考項目:4)	○ 1. 大いに増えている 2. 少しずつ増えている 3. あまり増えていない 4. 全くない
59 利用者は、職員が支援することで生き生きとした表情や姿がみられている (参考項目:36,37)	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	66 職員は、活き活きと働いている (参考項目:11,12)	○ 1. ほぼ全ての職員が 2. 職員の2/3くらいが 3. 職員の1/3くらいが 4. ほとんどいない
60 利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている (参考項目:49)	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	67 職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない
61 利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごせている (参考項目:30,31)	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	68 職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う	○ 1. ほぼ全ての家族等が 2. 家族等の2/3くらいが 3. 家族等の1/3くらいが 4. ほとんどできていない
62 利用者は、その時々状況や要望に応じた柔軟な支援により、安心して暮らしている (参考項目:28)	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない		